

## 【凡 例】

1. 掲載数値の端数処理は、実数値については切捨て、構成比及び増減率といった比率の数値については四捨五入としている。
2. 表中の記号の用法は、次のとおりである。
  - 「0」 単位未満
  - 「-」 皆無又は該当数字なし
  - 「△」 負又は減少
3. 時系列に記載されたデータにおいて、集計対象の変更等により前後の数値の連続性が損なわれている場合には、当該数値の間に実線を引いて表示し、その具体的内容を脚注に記載している。
4. 業種については、2015年3月31日時点の所属業種で分類している。
5. 会社名は、2015年3月31日時点の商号で表記している。